

第2回 令和プロテクト・トーク「消防関係機関と市長の対話」

要約

日 時：令和8年1月26日（月） 18:00～19:00

場 所：薩摩川内市消防局2階多目的ホール

出席者：消防関係4機関（18名）

○薩摩川内市：田中市長・上戸市民安全部長・遠矢市民安全部次長

○薩摩川内市消防局：森山消防局長・元島消防総務課長・上園警防課長・事務局4名

○薩摩川内市消防団：宮里消防団長・古川団本部副団長・石塚中央大隊長

　　時吉西部大隊長・古川東部大隊長

　　田平団本部本部員・松元団本部本部員

○消防後援会連合会：下園会長・加治屋副会長・小原副会長・折田副会長

　　山下事務局長

■あいさつ 田中市長

【市役所改革】

令和8年4月から、保健福祉部の再編として「福祉こども部」と「健康保険部」の2つに分けられます。データセンター誘致担当として、部長級の「産業戦略監」と課長級の「新産業創造室長」を新設いたします。

平成18年7月23日のナナフミ災害から20年、令和3年7月9から10日の線状降水帯で向田地区浸水から5年が経過という節目を迎え、危機管理体制の充実と全体的な検証を実施いたします。

【プロジェクト】

川内火力発電所跡地に3年以内を目途に国内最大級のデータセンターを建設するほか、入来の富士通跡地でも手続きが進めば年内の着工を目指している。

川内港唐浜地区に国際物流ターミナル（唐浜埠頭）が、本年の4月から暫定供用開始いたします。

【サービスの徹底について】

消防団員も公務員であり、職員も含めですけど公務員は厳しい目で見られている認識も必要あります。法令遵守や適切な会計処理、SNSへの意識を高めていただきたい。それと、人権を守るという上で消防業務命令とプライバシーの区別をしっかりとしてパワハラ・セクハラの防止と公務員として知り得た情報に対して個人情報保護の徹底をしてください。

【火災予防の徹底】

野焼き等による火災も発生していますので、改めて火の用心の徹底を消防局・消防団と連携し実施していくのでよろしくお願いします。

令和8年度も始まりますけれど、関係機関と意思疎通を図りながら充実活性化していくのでよろしくお願いします。

■協議 座長：田中市長

1 令和7年度薩摩川内市消防団火災対応訓練について

令和7年度の火災対応訓練の上半期結果と下半期の訓練状況について報告がなされ、消防後援会からは訓練情報の事前周知が要望された。

2 消防団員の防災士資格取得について

消防団員の防災士資格取得を推進しており、令和7年度は分団長以上23名が取得した。

3 令和7年度令和プロジェクト・トーク実績について



薩摩川内市

- ・本庁モニター・イベント等を活用し消防団PR広報を実施
- ・市職員の表彰制度において、団歴20年と60歳到達時に職員表彰を実施



薩摩川内市消防局

- ・消防団アプリの導入により、連絡の迅速化や報酬計算の自動化など事務負担の軽減を実施している。
- ・勤続35年・45年の表彰制度を拡大し、該当消防団員に表彰を実施した。



薩摩川内市消防団

- ・消防団のスキルアップのため、全団員を対象に火災対応訓練を実施
- ・訓練や各種イベント等で消防団活動のPRや消防団員募集の広報活動を実施
- ・令和7年度、分団長以上23名の防災士の資格を取得



消防後援会連合会

- ・各種行事等の地元消防団のサポートを実施
- ・各地区コミ、自治会、消防団OBと連携を図り、新入団員の確保に努めた。

4 令和8年度の令和プロジェクト・トークの取り組みについて



薩摩川内市

- ・本庁モニター・イベント等を活用し消防団PR広報を行う。
- ・市職員に対しても表彰制度の説明、消防団加入促進を行っていく。
- ・市で実施している防災講座や防災訓練等で消防団活動について市民にも理解していただき消防団PRにつなげる。



薩摩川内市消防局

- ・消防団員負担軽減等のため、消防団アプリでの会議開催通知等のペーパーレス化や出欠確認、出場をした場合の出場報告書のペーパーレス化など、今後、更なる活用を実施していく。
- ・消防団員の処遇改善や大規模災害に備えるためにも、消防団資機材や装備等を整備し、消防団の充実強化を図っていく。
- ・令和7年1月に消防庁が発出した「消防団員の確保」に特化した包括的なマニュアルを参考に、令和8年度も引き続き消防団員確保に取り組んで行く。



薩摩川内市消防団

- ・火災対応訓練において、今後、参加率の上昇と同時に訓練内容についてもスキルアップしていく。
- ・防災士資格取得者に消防団員研修を開催し、交通法令や避難所運営等について学習し更なるスキルアップを目指す。
- ・各種イベント等での消防団員PRについて、更に展開していく。



消防後援会連合会

- ・引き続き消防団をサポートするので、行事等について周知をお願いする。
- ・団員の確保についても、全面的に協力できることは行っていく。

4 その他

薩摩川内市消防団活動活性化等委員会の活動について（宮里団長説明）

- ・総務部：「消防団応援の店」の周知と新規登録の検討
- ・広報部：出初式ポスター・広報用シール作成やインスタグラムへの投稿
- ・事業部：親睦を図るため、グランドゴルフ大会（23チーム参加）の実施
- ・女性団員：本土・甑地区女性団員合同研修会を実施



令和プロジェクト・トークの様子